

2月4日(日) 立川市柴崎市民体育館

## 第66回 東京都民ダンススポーツ大会

大会1週間前には近年にない寒さと降雪、さらに前日の降雪で、会場設営にも支障を来たして、大会開催には大変気を揉みました。大会当日は、10度を超す予報に日差しも見え、ホッとしました。開館1時間前には選手の列ができ、入館を10分早めてもらいました。

本大会は、(公財)東京都体育協会助成事業として、都議会議長杯、立川市長杯の争奪大会です。熱戦の結果、A級スタンダード、ラテンとも、藤井創太・吉川あみ組が制し、都議長

杯を授けました。立川市長杯は、C級スタンダード、ラテンとも、岡田悠希・小川友菜組に授与されました。

岡田・小川組は、プレジュニアスタンダードでも優勝して、立川市長杯を手にし、ラテンも4位に入賞しました。立川市長杯プレジュニアラテンは、中村E.漸・中村E.永理組が優勝しました。400組を超すエントリーを受け、選手・役員の方皆さん、夜遅くまでご苦労様でした。



実行委員長  
稲田 義四郎

### 都議長杯



JDSF A級スタンダード

優勝

JDSF A級ラテン

藤井 創太 (千葉県)・吉川 あみ (東洋大学)

東京都民DS大会は僕たちの中で年初めの試合で、両部門優勝できていいスタートができたと思っています！そのおかげで東京オープンのラテン部門でもファイナル6位という結果を残すことができました。

このような結果を出せたのは皆様の応援のおかげだと本当に感じています！僕たちカップルはこれからも進化し続けていき世界を目指して頑張りますので応援よろしくお願ひします。(藤井 創太)

今回は第66回東京都民DS大会でスタンダード・ラテン共に優勝することができました。私にとって立川は地元。ホームで沢山の声援をいただき踊れたことがとても嬉しかったです。ありがとうございました。

今年は多数の国際試合に出場して決勝入りすることが目標です。いつも応援して下さいの皆様結果や進化したダンスでお返しすることができますように日々努力します。(吉川 あみ)

JDSF B級スタンダード

優勝

児玉 崇・渡邊 萌 (東部学連)



JDSF B級ラテン

優勝

西 幸作・田上 ユミ (埼玉県 DSC)



### 立川市長杯



JDSF C級スタンダード

優勝

JDSF C級ラテン

岡田 悠希・小川 友菜 (ジュニアアスリートクラブ)



優勝はとても嬉しいです。いつも戦ってきたライバルの存在があったからこそ、ここまで頑張れました。コーチのフラビオ先生に出会えたから今の僕たちがあると思います。これからも大きな大会で勝てるように頑張ります。応援ありがとうございます！



プレジュニアラテン

優勝

中村 エドワード漸・中村 エリザベス永理 (ジュニアアスリートクラブ)

プレジュニアスタンダード

優勝

岡田 悠希・小川 友菜 (ジュニアアスリートクラブ)

C級戦両部門と、プレジュニア・スタンダードで優勝することが出来て嬉しいです。私達はリーダーが小5、パートナーが中1のカップルです。二人とも勉強や部活で毎日忙しいですが、ダンスが大好きで、強化選手を目指して日々頑張っています。

## 第11回 東京都プレジュニアダンススポーツ大会

# 第10回 ダンススポーツフェスティバル in 東京オープン

2月24日(土) 東京体育館



実行委員長  
則内 慶彦

今年も遠くは北海道、沖縄から昨年を上回る 396 組の選手に申し込みを頂き、この素晴らしい東京体育館にて大会を開催することが出来ました。この後東京体育館はオリンピック準備のため改修工事に入ることになり、改修が完了するのは2年後になる見込みです。この会場の名残を惜しむかのように各競技とも熱戦が繰り広げられ、盛況裡のうちに終了出来ました。選手、役員の皆様にお礼申し上げます。

**優勝** JDSF B級スタンダード  
平田 章浩 (東部学連)  
阿南 佑実子

会場の皆様の温かいご声援のお陰様で今回の競技会が素敵な思い出となりました。大学生活の4年間という限られた時間の中で満足のいく踊りが出来るよう、日々精進して参ります。今後とも宜しくお願い致します。



**優勝** 全日本選手権シニアII スタンダード  
高杉 耕一 (東京都 DSC)  
高杉 綾子

シニア全体のレベルが年々上がる中、優勝することができ大変うれしく思っています。シニアは日本人でも世界の上位の成績を狙える部門です。今後も切磋琢磨し、日本のプレゼンスを向上していけたらと思います。



**優勝** 全日本選手権シニアV スタンダード  
河合 隆広 (神奈川県)  
河合 美保

75歳になる今年、シニアVに初めて出場し優勝することができ、健康に乾杯です。これも先生の指導のおかげと感謝しております。素敵な会場を用意いただいた役員、スタッフの方々本当にありがとうございました。



**優勝** JDSF B級ラテン  
栗田 一輝 (神奈川県)  
宍戸 亜衣

就職活動に専念する前の最後の大会となり、なかなか練習できない中、このような有難い賞を頂き大変嬉しく思います。この大会で、課題点や反省点を見つけることができ、就職活動が終わった際にはまた参加したいと思っています。最後まで応援してください皆様ありがとうございます。いつかは大きいトロフィーを手に入れたいです！



**優勝** 全日本選手権シニアII ラテン  
大矢部 廣昭 (大阪府)  
中川 弘美

昨年に続き、運良く2連覇できて大変嬉しく思っています。この優勝はパートナーはもちろん、指導下さっているコーチのお陰だと思っています。世界選手権でも活躍出来るように頑張ります。



**優勝** 全日本選手権シニアV ラテン  
興津 政明 (静岡県)  
川端 朋子

健康とボケ予防の為と思い、音楽に身体を委ね、争う事もムキになることもなく、週3日位楽しんでます。今日、DSF in 東京オープンで優勝することが出来、とても嬉しかったです。フロアに立てる幸せを胸に、今日もがんばっています。



3月3日(土) 北区赤羽会館

## 東京都ダンス交流会

雑祭の宵に 200 名を超す参加者が集い、フリータイムにミキシング・チェンジングパートナーとダンスを満喫した。デモでサンバ・バンドレ・タンゴ、アンコールにスロー・フォックストロットのダイナミックな演技を披露された山本武志・木嶋友美組 (シノダ・スポーツダンスクラブ / JDSF-PD) にお話を伺った。

—— 第3回PD Star Cup (イタリア/プラト)でスタンダード第3位入賞おめでとうございます。先週は東京オープンと連戦のところ本日はありがとうございます。デモでは、試合との違いや工夫されている点がありますか？

(山本) 自分らしさ、個性を出すことと、観客の世代に合わせた曲で親近感をもって頂くことです。小学生には流行のパフュームの曲を使ったりもします。

—— スローの曲は「シェルブールの雨傘」でした。  
(木嶋) 競技会は勝負、パワーや強い気持ちを。デモでは表情や仕草にも気を使います。お客様に感動して貰いたいです。

—— 『ダンスビュー』3月号では表紙を飾るなど、国内外で活躍です。今年の抱負は？



(山本) 常に進化し続けること、今いる自分よりもいい自分、お互い高め合ってゆくこと、です。心技体すべて重要で沢山勉強することがあります。

(木嶋) 普段からよく話し合っているので、同じ答えになりますね。また教える面でも上達できたら、と最近思っています。若い生徒だけでなく、シニア 10 ダンスで世界を狙えるカップルもいますよ。

—— 本日の観客にひと言ずつお願いします。

(山本) 一生に一度、一瞬の出来事を共有できる時間と空間を皆でひとつになって楽しみたいです。

(木嶋) ダンスが大好きな人がここに集まっているのが幸せです。

—— まさに「息もぴったり」のお二方ですね。本日は誠にありがとうございました。(広報部取材)





今思う事

2018年はどんな年になるのでしょうか？

世界の人々が戦争などに危機感を持ちながら不安な日々を過ごしています。オリンピックの年にスポーツを通じて世界が平和であることを、日本人の私達はより強く感じます。だからこそ

ダンススポーツで汗を流し、集中力を養い、体型を維持し、若さを保ち、子供達に迷惑をかけない健康な体作りをして、気持ちで負けない生きる力を養いたい。体だけではなく、共通の趣味を通して仲間と出会い、心も安らぐので楽しい事ばかりです。

前会長畑中智が2017年4月にあの世へ旅立ってから、東京都ダンススポーツ連盟の詳細も解らないなか、会長職を引き継ぎ、現在も四苦八苦しております。登録委員の堀内様には大変お世話になっております。

唯一良い事をしたと思えるのは、オレクシー・グザーさん(会長)が率いる、東京ダンスクラブジュニアを立ち上げるにあたり、少しでも協力出来た事だと思っています。オレクシー・グザーさんと太田吏圭子さんに教わるジュニアの子供達が、やがて成人して、ダンス界の輪を広げてくれたら素晴らしい事です。そんな未来像を想像しただけでもワクワクしてしまいます。大きな輪になることを期待しています。

誰かの役に立つ、何かの役に立つ、そんなお仕事が、今後もできたら良いなあと思っております。目黒区のサークル活動をなさっている方々の中で、競技ダンスに興味のある方々と接する機会を作っていこうと思っております。

こんな私ですがどうぞ宜しくお願い申し上げます。

目黒区ダンススポーツ連盟  
会長 畑中 澄江



立川市の競技会事情

立川市では競技会を2月に都民ダンススポーツ大会、4月に多摩中央ブロックダンススポーツ大会、6月に立川ダンススポーツフェスティバル、11月に立川市ダンススポーツ大会と年4回開催しております。当連盟は立川市体育協会

に所属し、立川市の体育館も比較的使用がし易く、大きな大会も開催出来る環境にあります。私は市民大会・多摩中央ブロック大会では昨年までチェアパーソンを担当してまいりましたが、今回初めて全国規模の都民大会のチェアパーソンを仰せつかり身の引き締まる思いで担当させていただきました。

最初の仕事はタイムテーブルの作成です。今回の競技区分はジュニア5区分、一般戦A級戦以下12区分の合計17区分、

選手登録は402組スタンダード・ラテンの合計組数は662組と多く、2面でタイムテーブルを前回のチェアパーソンに相談し、何とか20時までに終了のプログラムが出来上がりました。

次の大事な仕事は当日の競技進行をいかにタイムテーブル通りにスムーズに進行させるかということでした。朝9時から夜7時過ぎまで審判員始め役員は寒い中競技をスムーズに進行させ、無事終了出来ました。

競技選手の中で私が一番注目したのはジュニアの選手たちです。大人よりもエネルギーに演技する様はとても感動しました。この子達が順調に育って行って将来の日本のダンススポーツを背負ってほしいものです。



立川市ダンススポーツ連盟  
理事長 田中 潔

次回97号の「加盟団体のひろば」は板橋区・三鷹市の担当です。



区市短信

江東区

世界大会へ！

3月4日(日)第27回江東区DS大会が有明スポーツセンターで開催、シニアIVスタンダードには都内、関東近県に加えて長野、岐阜、愛知から計20組のエントリーがあった。「7月14日に長野市で開催されるWDSFシニアIV世界選手権の前哨戦」(津野光昭/実行委員長)。1次から5種目戦をヒートをシャッフルして、リダンス・準決勝(2ヒート)・決勝(1分45秒)と世界競技基準に準じた競技形式で実施。「競技経験のある役員を集めて円滑に運営できた」(富永純敏/副実行委員長)。

最後のクイックステップで選手が広いフロア(16m x 26m)を駆け抜け踊り切ると、ひととき大きな拍手が沸いた。優勝は148番 岩瀬純夫・岩瀬恵里子組(東京都DSC)。最終予選以上に賞金、入賞者に賞状とトロフィーが授与された。

「ベルギー、オランダなど世界大会で知り合った仲間が集まってくれた」(田玉仁/競技長)。「7月の世界大会では私たちが精一杯踊って盛り上げたい」(田玉公子/副競技長)。2018 WDSF in NAGANOは7月14日(土)-15日(日)長野市ホワイトリングにて開催される。



かがやいていますね

第66回 東京都民DS大会 D級ラテン優勝 平岡 正夫・池田 まさ子(東京都DSC)

今日の試合は、1次予選では失敗もありましたが、2次予選から準決勝へと進んでいく中で意外に成績が良かったので、もしかしたら久しぶりに決勝に行けるかもしれないとふと思いました。そしたら運よく決勝に出場となりました。決勝では、音を外さないように気をつけ踊り終えて、表彰式に臨みました。結果は優勝となり、パートナー共々予想だにしていなかったので大変うれしく思いました。これからも益々研鑽していきたいと思っておりますので宜しくお願いします。



# 平成29年度研修親睦旅行

# ダンス交流会 in 大島

1月28日から始まる第63回伊豆大島椿まつりの1週間ほど前の1月20日～21日に、(公財)東京都スポーツ文化事業団・(公財)東京都体育協会の振興事業のひとつとして企画された東京都ダンススポーツ連盟の「ダンス交流会in 大島」に92名が参加しました。竹芝桟橋から朝8時15分出港の東海汽船高速ジェットで、1時間45分で伊豆大島岡田港に到着。2台の観光バスに揺られた後、三原山頂口を散策。町役場の大集会室で、ダンスの講習会とダンスパーティーを楽しみ、地元大島の約30名の方々とも交流をすることができました。

大島温泉ホテルでの懇親会は大島の方々を交え100名強の参加者あり、新鮮な海の幸で参加者全員のお腹を満足させて頂き、アルコールも手伝い和やか、そして賑やかな時間を過ごしました。就寝前には露天風呂につかり、大島の夜空にくっきり輝くオリオン座がとても美しく、印象に残りました。

椿公園・椿花ガーデンなど大島の一部を観光し、また次も訪れたい気持ちを後に膨らませ、帰りの高速ジェットに乗り込み1泊2日の旅を終えました。大島最高です！(日下部 紀久子)



「三日遅れの便りを受けて…」これは都はるみさんの伊豆大島の歌「アンコ椿は恋の花」の唄い出しですが、今は、都心から高速船で1時間45分です。東京都DS連盟の皆様が当地を訪れ、交流と親睦を深めていただいたことに感謝申し上げます。大島でもダンスを楽しんでおられる方がいらっしゃいます。今回を契機に、更に掘り起しと普及を図っていきたいと思いますので、皆様のお力添えを賜れば幸いです。想い出に留めず、二度、三度足を運び下され、交流とご指導をお願い申し上げます。(大島町教育長 谷口 浄様)

\* 篠田龍佑・篠田沙代子両講師(JDSF-PD)とともに

専  
門  
部  
か  
ら  
の  
お  
し  
ら  
せ

## 技術認定会・公認技術認定員AB級研修会(実施)

技術認定部長 宮原 教子

第25回新宿区ダンススポーツ連盟技術認定会「ハイグレード」(JDSF 公認180103)が1月7日(日)、新宿コズミックスポーツセンターで実施されました(主管:新宿区ダンススポーツ連盟)。認定員は瀬瀬和夫(JDSF)、小林克実(東京都)、金野修己(東京都)、柴田真理子(神奈川県)の各氏。受験者10名。

また平成29年度JDSF公認技術認定員AB級研修会は、認定会運営方法解説、認定員模擬演習、技術研修の内容で行いました。参加者14名。



## 読者アンケートの実施

広報部長 山下りえ子

本誌初の試み、「読者アンケート」にご協力ありがとうございました。

①興味関心、②情報知識、③デザインの各項目の得点評価で実施しました。またコメントでは「限られた誌面の中で工夫」「多彩な情報発信になってきている」と、一定の好評を頂きました。「読者からの声」、他種ダンスとの「コラボ」をより取り上げてほしいとのご意見を反映して参ります。

アンケート賞品(3月3日ダンス交流会へのペアご招待)は30名の回答者のうち厳正なる抽選のうえ上遠野治様(渋谷区)、藤尾香津恵様(小平市)が当選。発行人 小林克実理事長から各区市代表に受け取って頂きました。これからもご愛読のうえご意見をお願いいたします。



選手・観客・来賓の皆様ようこそ。会場内の誘導と、会場の設営管理を担当します。大会当日は会場を隈なく巡回して、ごみ箱もトイレも美化に心がけます。ときにはフロアを軽快にモップ掛け。また2月の東京オープンでは2・3階の客席を担当(協力)。「購入頂いたチケットで入場できる場所が変わりますのでそのチェックが主な担当。写真・動画撮影も有料ですので会場内の見回りを行います」(此村義明/稲城市)。千客万来を支えています。(広報部)

\* 「縁の下の舞を踊る」の語源は、聖徳太子が建立したと伝えられる大阪・四天王寺の舞楽といわれます。競技会の運営はまさに「和を以て貴と為す」、観客の目に触れることの少ない役員の活動を集めた本連載は5回をもって終了します。新しい企画にご期待ください。

## JDSF 東京掲示板

平成30年

5/19 ⑤ 東京都DS連盟 総会・派遣理事会  
場 所: 新宿スポーツセンター大会議室

6/10 ⑤ 第71回都民体育大会春季大会「ダンススポーツ」(団体戦) / 第67回都民DS大会  
場 所: 駒沢体育館

7/22 ⑤ 第51回東京都市町村総合体育大会「ダンススポーツ」(団体戦)  
場 所: 立川・柴崎市民体育館

7/28 ⑤ 29 ⑤ 第13回オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ  
場 所: BumB 東京スポーツ文化館

## メディア・クリップ

12月 「レコード大賞にJDSF選手出演!」 12月30日 TBSテレビ「第59回 輝く!日本レコード大賞」のオープニング・アクト「歴代大賞曲モデル」と企画賞「美女と野獣」にJDSF(GD/PD)トップ選手10組が生出演。

1月 「フォーメーションダンス対決・涙!」 1月1日 フジテレビ「ニッポンよ!セカイを倒せ!フジヤマ 日本のNo.1 vs 世界のNo.1」WDSF5連覇のクラブ・プレーメン(ドイツ)に東京大学競技ダンス部が挑んだ。  
<http://www.fujitv.co.jp/fujiyama/>

「函館空港で密着・Back In Love Again (PV)」 1月1日 テレビ東京「Youは何しに日本へ?」三笠宮杯3回優勝オレクシー・グザー選手(ウクライナ出身)太田史圭子選手(JDSF-PD)の馴れ初めやデモ出演に密着取材。 <http://www.tv-tokyo.co.jp/youhananishini/>  
「WDSF世界ユースブレイキン選手権 5月20日カルッツかわさき」 ブエノスアイレスユースオリンピックの新種目ブレイキンの最終予選となるWDSF世界ユース開催について、1月18日川崎市役所にて記者会見が行われ、TVKテレビニュース、神奈川新聞等で報道された。 [https://www.worlddancesport.org/News/WDSF/Breaking\\_To\\_Keep\\_Gold\\_in\\_Japan-2606](https://www.worlddancesport.org/News/WDSF/Breaking_To_Keep_Gold_in_Japan-2606)

2月 「東京オープン」 2月25日 第20回東京オープンが開催、WDSFインターナショナルラテン第6位に藤井創太・吉川あみ組が入賞した。JDSF 特設HP <https://jdsf-20tokyooopen.jimdo.com/>

3月 「結果発表」 3月6日 毎日新聞東京版に東京オープンの結果が写真付きで掲載された。

発行 平成30年4月1日  
発行人 小林 克実(理事長)  
編集長 山下りえ子(広報部長)  
企画 広報部

発行所 東京都ダンススポーツ連盟  
住 所 〒161-0031 東京都新宿区西落合1-28-14 榊原ビル1F  
TEL 03(6908)3412 FAX 03(6908)3420  
HP <http://tokyo-jdsf.org> (春夏秋冬掲載中)

